



2021

8.21(土)

14:00-16:00

会場 / オンライン会議 Zoomを使用します

教師の専門職スタンダードは どうあるべきか — 教科と教育の関係から考える —

オープニング

基調提案: アメリカの教師の専門職基準の動向と

NBPTS (全米教職専門職基準委員会) の位置

藤村祐子 (滋賀大学) ・ 佐藤仁 (福岡大学)

事例報告①: NBPTSの社会科基準の特色

川口広美 (広島大学) ・ 堀田諭 (埼玉学園大学)

事例報告②: NBPTSの体育科基準の特色

岩田昌太郎 (広島大学) ・ 朝倉雅史 (筑波大学)

コメント: 遠藤貴広 (福井大学)

ディスカッション

クロージング

日本における教員育成指標の策定を含めて、世界ではスタンダードベースでの教師教育改革が進行している。基準や指標は、しばしば教師の行動を規制するものとして危惧されるが、スタンダードとは本来どういうもので、どうあるべきなのか。

本セミナーでは、アメリカのNBPTS (全米教職専門職基準委員会) の成果を手がかりに、専門職としての教師が自律的に活用できるスタンダードの在り方を検討する。とくに教科指導に焦点化した。教科教師のためのスタンダードの特質と意味を提案したい。

主催 / 科研費 基盤研究(C) 「教員の専門職基準に関する日米比較研究」
(研究代表者: 藤村祐子, 20K02586)

共催 / 広島大学教育ビジョン研究センター (EVRI)
科研費 基盤研究(C) 「米国における教員養成の標準化と自律性の相克に関する研究」
(研究代表者: 佐藤仁, 19K02442)
科研費 基盤研究(C) 「教師教育者のアイデンティティ形成と発達を基軸とした専門性開発に関する実証的研究」
(研究代表者: 岩田昌太郎, 20K02887)

EVRI 事務局

Mail evri-info@hiroshima-u.ac.jp
<https://evri.hiroshima-u.ac.jp/17466>

QRコードからも申し込みいただけます。
お申し込み後にオンライン会議に必要な情報をご連絡します



QRコードからのお申し込み可▼